



# あまうち

舞鶴市立余内小学校  
令和4年度学校だより  
第5号  
令和4年7月21日発行

校区教育目標  
自らの未来を切り拓く「生きる力」を  
身に付けた次代を担う児童生徒の育成

## ～ 達成感を自信につなげる声かけ ～

先週よりアメリカのオレゴン州で開催されている世界陸上。アスリートたちの活躍をご覧になっている方も多いのではないのでしょうか。その中で女子1万メートル決勝が大会2日目に行われました。日本代表で参加した 廣中 璃梨佳 選手は、先頭に立ってレースを展開するも、中盤から順位を下げ、それでも最後まで力を出し切りました。結果は、自己ベストで日本歴代2位となる記録で12位に入りました。レース後の、「自己ベストを出そうと思って来たので、そこを達成して自信になった。」とのコメントが報道されていました。目標を達成したことで、それが必ず自信につながるとは限らないと思うのですが、廣中さんの、自信につなげる考え方、振り返りが素晴らしいと感じました。

あいさつを自分からするようになったこと、忘れ物をしなくなったこと、登校班長として班員と一緒に学校まで登校できたこと、丁寧に字を書いたり作業をしたりできるようになったこと……。子どもたちは毎日の生活の中で、実に様々な目標を立て、それらを達成していることと思います。できたこと、できるようになったことを認め、褒めながら、それを自信につなげるには、教職員や保護者、地域の皆様など大人の声かけが必要なのだと考えています。ポジティブなとらえ、考え方を今後とも意識していきたいと思えます。

各学年の子どもたちの通知表の通信欄には、積み上げていった努力や身に付けた力についての記述が多く見られ、それは大変うれしいことでした。一生懸命取り組んだことが評価される、自分の精一杯の努力の価値が認められる、そんな余内小学校であるように、気持ちを新たにしたところです。

今学期も、新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、様々なお願い、ご理解を求めながら、並行して様々な教育活動を再開してまいりました。本日、無事に1学期の終業式を迎えることができましたのは、保護者・地域の皆様のご支援ご協力のおかげであると、心よりお礼申しあげます。本当にありがとうございました。暑い夏になりそうです。健康には十分ご留意され、お過ごしください。

## 充実した夏休みを ～ 1日1日を大切に ～

さて、明日から夏休みが始まりますが、今年は39日間の休みとなります。様々な経験をして有意義な夏休みとなることを願っています。気がつけばあと〇日で休みが終わる、ということにならないよう、計画的に1日1日を大切に過ごしてほしいと思えます。一方で、水の事故や、交通事故なども心配されます。「夏休みのくらし」

や「余内っ子のやくそく」を守り、安全な夏休みを過ごすことができますよう、ご家庭や地域での温かい見守り・声かけをどうぞよろしく願いいたします。第2学期始業式に、元気な子どもたちにまた出会えることを楽しみにしています。



校長 藤原 篤美  
教職 員 一 同